

---

# 委員会等活動方針

## 会 計

担当：山本完治		
---------	--	--

### 【活動方針】

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 適正な予算執行を行い、収支及び財政の現況を3ヶ月毎に報告する。</li><li>2. 会長及び幹事との連絡を密にして、公益法人会計基準に則り適正な会計処理を行う。</li><li>3. 会費の自動振替制度の促進をはかる。</li></ol> |
|---|

## 会計監査

担当：外崎博之		
---------	--	--

### 【活動方針】

- |  |
|--|
| <p>クラブ細則第12条第4節の規定に従い、全ての資金について年1回監査を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 当クラブの資金は、細則第12条第1節の規定により、その予算を限度として執行されているか。</li><li>2. 同、細則第12条第2節の規定により、管理されているか。</li><li>3. 同、細則第12条第3節の規定により、適切な方法で支払われているか。</li></ol> |
|--|

## S A A

S A A：中島美三郎	副S A A：浅見富司雄	委員：小林悦也、水野泰男
-------------	--------------	--------------

### 【活動方針】

<p>会場監督は、例会を始めすべての会議が、楽しく・正しく運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、クラブの会合の秩序を維持することに努めます。</p> <p>会員皆様のご協力をお願い致します。</p>
--

---

## クラブ管理運営委員会

委員長：石河秀夫	副委員長：須賀定吉	委員：江原武男、中里静博、大沢日出夫 横家 豪、小暮直正
----------	-----------	---------------------------------

### 【活動方針】

1. 安濃会長の会長方針に基づいて、越谷クラブの会員がまとまって、活気あふれる活動ができるように各委員会の情報を密にし、会員相互の交流が図れるよう環境作りを努めて行きます。
2. 「奉仕と感動」をモットーに諸活動の充実に留意し努めて行きます。

## 親睦活動委員会

委員長：須賀定吉	副委員長：清水勝吉 今井陽子 永島信之 井橋英蔵	委員：太田 匠、若海宗承、鈴木清美、中川美紀 大野保司、近藤正成、鈴木正広、春山敏實 大澤弘一、中村聡久、松永賢一、森川周平 武隈正樹、加藤正信、川崎健郎、小室伸和
----------	-----------------------------------	---

### 【活動方針】

ロータリーは奉仕と親睦と言われております。ここで言われる親睦は、クラブ会員同士の心が強くさらには深く繋がってこそ、様々な活動の源となり素晴らしい奉仕活動ができるクラブになるということだと思います。安濃会長の活動方針に「親睦を通して会員の友愛を深める」と掲げられました。この方針に則り親睦活動委員会は、全員で一年間頑張ってお参りますので皆様のご指導そしてご協力を宜しくお願い致します。

---

## プログラム委員会

委員長：江原武男	副委員長：吉野寛治	委員：坂巻幸次、井橋吉一、中島美三郎 吉澤雅隆
----------	-----------	----------------------------

### 【活動方針】

ロータリーの例会が毎週楽しみになるよう、有意義で規律あるプログラムを会長方針に則り、委員会メンバー始め他委員会と連携を図り、企画・運営する。

1. 有意義で楽しく規律ある例会作りを目指す。
2. 新会員のイニシエーションスピーチをお願いし、会員同士の融和を図る。
3. 会員増強と退会防止を含め、公共イメージと認知度の向上を図る。
4. 会員企業の紹介の場を作り、企業の発展、親睦に役立てるようにする。
5. 例会タイムスケジュールを会長・幹事・S.A.A・会場運営委員会と連携を図り、スムーズな例会運営を心掛ける。

## ロータリー情報委員会

委員長：中里静博	副委員長：澤田裕二	委員：山田二三夫
----------	-----------	----------

### 【活動方針】

今年度地区運営方針「新たな行動 新たな感動」また会長の「奉仕で生まれる 新たな感動」を体現するためには、会員それぞれがロータリーの活動や奉仕を充分理解し認知度を向上させた上で活動することが肝要です。それらを補完する委員会として、オリエンテーションを行い、情報を提供し、家庭集会を複数回開催して全員参加を促し、会員それぞれが楽しめて感動できるよう積極的に手助けをして参ります。

---

## 出席委員会

委員長：大沢日出夫	副委員長：松永賢一	委員：清水勝吉、中村 守、澤幡智史、中村聡久
-----------	-----------	------------------------

### 【活動方針】

1. 例会出席率の向上のため、メイクアップの活用の周知徹底を図り、出席率が低い会員に対しては適時に例会出席を促す活動を行います。
2. 例会をやむを得ず欠席する場合には、事務局へ事前連絡することを会員に対して随時勧奨します。
3. 例会の受付は常に明るく・楽しく行います。

## 会場運営委員会

委員長：小暮直正	副委員長：岡田直己 清水勝吉	委員：野見山哲二、山崎和美、稲村敏伸 中村 守、永島信之、高橋和彦、近藤 浩 春山敏實、松永賢一、武隈正樹、加藤正信 川崎健郎
----------	-------------------	--

### 【活動方針】

会長方針の基、S.A.A・プログラム委員会等の関係各委員会と連携しながら、快適な雰囲気  
の会場作り及び、円滑な例会進行ができるよう努めます。

## スマイル委員会

委員長：横家 豪	副委員長：江藤真吾	委員：澤石順一、大野保司、鈴木正広、中村聡久
----------	-----------	------------------------

### 【活動方針】

1. 会員からのメッセージを明朗快活に読み上げることで、例会を賑わせて会員相互の親睦増進に努めます。
2. ロータリー活動以外についてのメッセージも記入してもらい発表することで、会員相互の理解促進に努めます。
3. 会員の善意に基づく自発的なスマイルを収集することで、奉仕活動に貢献します。

---

## 長期計画委員会

委員長：石河秀夫	副委員長：大野光政	委員：坂巻幸次、井橋吉一、鈴木幹夫 山田二三夫
----------	-----------	----------------------------

### 【活動方針】

活気と魅力あふれるクラブにするためには、どうしたら良いかを継続して追求し、具体的な提言をまとめるよう努めます。特に60周年を控え、あるべき長期計画作りと、会員相互の親睦と地域交流に向けて活動して行きます。

## クラブ広報委員会

委員長：飯塚忠幸	副委員長：木内英二	委員：
----------	-----------	-----

### 【活動方針】

「ロータリー」とは何をしている団体か、どんな活動をしているかをクラブや地区のホームページ、地域新聞・雑誌等を通して広く地域社会・市民の皆様を知って頂き、公共イメージが向上する広報活動に努めます。

1. 公共イメージが向上するような、広報活動を行い会員増強に結びつくよう努めます。
2. クラブのホームページの充実を図り、活動情報を発信します。
3. 地区・他クラブとも連携し、情報交換を図り、相互発展に寄与します。

## クラブ会報委員会

委員長：飯塚忠幸	副委員長：中村 守	委員：中島雅樹、江藤真吾、山田託也、近藤正成 井橋英蔵、大澤弘一、森川周平
----------	-----------	--

### 【活動方針】

会員に向けて、クラブ全体に関する行事や例会プログラム・各委員会の活動等の情報を得る会報を作ります。

1. 会報は、次回例会に発行できるように努めます。
2. 会報は、見やすく・読みやすい編集と量に努めます。
3. クラブのホームページに会報を掲載し、地域社会・市民の皆様活動内容を発信するようにします。

---

## 雑誌広報委員会

委員長：木内英二	副委員長：澤石順一	委員：深野洋二、斎藤順彦、伊東正文
----------	-----------	-------------------

### 【活動方針】

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」に対する、会員の関心を高め、愛読を薦めることによってロータリーに関する知識の向上を図る。</li><li>2. 「ロータリーの友」の注目記事を会員に紹介し、理解と関心を高める。</li><li>3. 「ロータリーの友」への会員の投稿を勧める。</li></ol> |
|---|

## 会員増強委員会

委員長：瀧田貴夫	副委員長：澤幡智史	委員：神戸廣通、川口一海、浅見富司雄 松田繁三、山崎和美、高橋和彦
----------	-----------	--------------------------------------

### 【活動方針】

<p>越谷ロータリークラブは3年後に60年目を迎えます。更に飛躍したクラブとなるため、数年来の目標であります100名を越える会員数を目指します。全会員に会員増強の意義を理解して頂くことにより、全会員より多くのご紹介を頂けるように活動して参ります。また会員の退会防止のため、ロータリークラブの意義や楽しさを感じて頂くような取り組みも全会員にご協力頂きながら行って参ります。</p>
---

## 職業分類委員会

委員長：豊田高行	副委員長：安濃和正	委員：平田徳久
----------	-----------	---------

### 【活動方針】

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 定款の職業分類に基づき、各会員の職業分類を今一度再認識すると共に、新会員に適した職業分類を指定していきます。</li><li>2. 職業分類委員会の役割を認識し、会員増強委員会・会員選考委員会と連携を密に図り、ロータリアンとして相応しい会員の増強に力を入れていきます。</li></ol> |
|---|

---

## 会員選考委員会

委員長：森 仁三	副委員長：井橋武治	委員：大野邦彦、小林秀男、新井 進
----------	-----------	-------------------

### 【活動方針】

1. 会員として適格性の検討。
2. 例会、クラブ行事への積極的な参加意欲有無の確認。
3. 五大奉仕活動に対する姿勢や意欲の確認。
4. 会員の義務と権利の確認。

## 奉仕プロジェクト委員会

委員長：平田徳久	副委員長：吉村総一	委員：森田 隆、中里静博、増元 晃
----------	-----------	-------------------

### 【活動方針】

1. 奉仕プロジェクト委員会は、会長方針を具現化すべく「職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕」を主導し、地元地域社会の人々や海外のニーズに即応する教育的・人道的・職業的プロジェクトを企画し、会員間の親睦を広げながら実現する。
2. 上記目標を達成するため、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕の各委員会の連携・協力を推進する。

## 職業奉仕委員会

委員長：吉村総一	副委員長：岡田直己	委員：藤田安幸、相良哲郎、鮫島弘武、下川雅丈 清松瑤一郎、太田 匠、松田繁三 松本 實、稲村敏伸、天草大輔、中川美紀
----------	-----------	--

### 【活動方針】

自己の職業に携わる中で得た様々な経験や知識を活用し、職業人として職務遂行の向上を目指すと共に、それぞれの仕事の価値が地域社会に伝わるように努めます。

1. 毎月第一例会で「ロータリーの目的」並びに「四つのテスト」の唱和を行う。
2. 職場見学会を実施する。
3. 会員の健康増進に努める。

## 社会奉仕委員会

委員長：森田 隆	副委員長：木村淳一	委員：藤井忠行、山本完治、今井陽子、天草大輔 大沢日出夫、永島信之、小暮直正 澤幡智史
----------	-----------	---

### 【活動方針】

奉仕プロジェクトを積極的に進め、地域の人々と交流を深め、ロータリーに対する信頼を更に高める奉仕活動を行う。

1. 第43回越谷市民まつりに参加し、「三ノ宮卯之助に挑戦 越谷力持ち大会」を開催する。
2. 地域の奉仕関連団体と連携し、協力した活動を行う。
3. 被災地への支援活動を行う。
4. R I 会長からのメッセージ「一人一本の植樹を」の推進。



## 国際奉仕委員会

委員長：中里静博	副委員長：鈴木 功 木村淳一 小暮直正	委員：中島美三郎、吉野寛治、清松瑤一郎 蓮見典史、山崎和美、吉澤雅隆、伊東正文 江藤真吾、森川周平
----------	---------------------------	---

### 【活動方針】

五大奉仕の中の第四奉仕である国際奉仕は、ロータリーの目的第4項「奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進すること」とあり、今年度RIのテーマは「ロータリー：変化をもたらす」とあります。それらを踏まえ、新たな感動を求め下記事業を推進して参ります。

1. トロント国際大会への多数の参加を促します。
2. 地区補助金を使った国際奉仕事業を実施します。
3. 姉妹クラブや友好クラブとの交流を促進します。
4. 2年毎に開催される日韓・日台親善会議へ積極的に参加します。
5. 青少年交換事業への積極的支援を行います。

## 青少年奉仕委員会

委員長：増元 晃	副委員長：坂巻邦夫 深野洋二	委員：濱野 豊、長谷川文善、澤田裕二 川口一海、野見山哲二、中島雅樹 鈴木清美、中川美紀、奥田正樹 近藤 浩、山田託也
----------	-------------------	--

### 【活動方針】

青少年の健全な育成を目標に、次世代を担うリーダーとなってもらうよう青少年育成プログラムに取り組んで参ります。

1. 青少年交換留学生  
派遣学生送出のフォローと共に、来日学生が安心して学べる環境を提供して日本文化の良き理解者になってもらえるよう努めます。
2. ローターアクト支援  
ローターアクトクラブの奉仕活動を積極的に支援すると共に、当クラブとの交流を密にしてロータリー活動の良き理解者、次世代のロータリアンを目指せるよう取り組んで参ります。
3. ライラ研修セミナー支援  
ローターアクト会員、クラブ会員の子息、関係者等にライラ研修セミナーへの参加を進め積極的に支援し、次世代の指導者育成に努めて参ります。
4. その他  
地区学友委員会活動への協力。

## 米山記念奨学委員会

委員長：豊田高行	副委員長：奥田正樹	委員：桃木俊郎、中村謙治、蓮見典史、小林威朗
----------	-----------	------------------------

### 【活動方針】

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるために、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」（『ロータリー米山記念奨学会史』より）

これには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願いが込められており、脈々と今につながっているのが米山記念奨学事業なのです。

1. 米山記念奨学事業の使命や趣旨をクラブ会員に、より一層理解を深めて頂くよう努めていきます。
2. 2004年度から昨年度まで継続して奨学生の世話クラブとなっていましたが、本年度は地区での選考基準により奨学生の割当が途絶えてしまいました。例年のように毎年奨学生が来るクラブになるには、選考基準を検証することはもとより、クラブ自体が奨学生の必要性和目的と意味を再認識して頂き、目標額以上の寄付を如何に集めていくか検討することに努めつつ、全会員からの温かいご協力をお願いしていきます。
3. 奨学生が2018年度に来た際は、学業の妨げにならない程度のクラブ例会や親睦会等の参加を促し、会員との交流を深めていきます。

## ロータリー財団委員会

委員長：澤田裕二	副委員長：神戸廣通	委員：小林孝裕、鳥羽瀬建男、丹田益生 佐々木和男
----------	-----------	-----------------------------

### 【活動方針】

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団も100年が経過しましたが昨年同様に変わらぬご寄付をお願い致します。

1. 年次プログラム基金  
会員一人当たり\$250（年次寄付\$200＋ポリオプラス\$50）の目標達成に努めます。
2. 恒久基金  
新たなベネファクター2名の目標達成に努めます。